

令和3年度

保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

児童発達支援事業所たけのこ川島

回収率 59%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	未記入	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	77%	23%	0%	0%		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	92%	8%	0%	0%		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	46%	54%	0%	0%		
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%		
	5	活動プログラムが固定しないよう工夫されているか	100%	0%	0%	0%		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	38%	38%	23%	0%		
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%	0%		

保護者への説明等	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	92%	8%	0%	0%	・子どもをよく観察してくれており、親の困りに気づいてアドバイスをくれる。	モニタリングや担当者会議以外でも面談可能です。いつでもお声がけください。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	23%	38%	38%	0%	・父母が交流できる場があればいいと思う。	今後、ご希望が多くなるようであれば検討してまいります。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	92%	8%	0%	0%		ご要望やご指摘に関しては個別に回答させていただきます。何かありましたら迅速な改善に努めます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	69%	31%	0%	0%		事業所評価の結果をホームページに掲載しております。今後、ご希望が多くなるようであればコンテンツの拡充も検討してまいります。
	14	個人情報に十分注意しているか	77%	23%	0%	0%		職員研修を行い、個人情報について学ぶ機会を設けております。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	54%	46%	0%	0%		玄関に各種マニュアルのファイルを置いてあります。わかりづらいときは、いつでもお声がけください。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100%	0%	0%	0%		月ごとに内容を変え、毎月実施しております。次回の日にちと内容は玄関に掲示いたしますのでご確認ください。
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	85%	15%	0%	0%	・色々な体験ができるので、すごく楽しみにしている。 ・夏休み中は特に楽しみにしていた。スケジュールに登所予定が入っていると、その日の流れがわかりやすいようだ。 ・土曜等のイベントは楽しみにしている。	安心してご利用いただけるよう、お子様に合わせた工夫もさらに行ってまいります。

満足度	18	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%	<p>・家では嫌がる宿題もたけのこでは取り組めているようで、できることが増えて驚いている。声かけや指導が適切なおかげで、ありがたい。</p>	<p>できるだけご要望に応えられるよう、これからも保護者の皆様とのコミュニケーションを大切にまいります。今後ともよろしく願いいたします。</p>
-----	----	----------------	------	----	----	----	--	--

令和3年度

保護者等向け

児童発達支援評価表

児童発達支援事業所たけのこ川島

回収率 36%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	分からない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%	0%	0%	0%		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%	0%	0%	0%		
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100%	0%	0%	0%		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	0%	0%		
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	88%	0%	0%	13%		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	0%	0%		

	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	88%	0%	0%	13%		
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	38%	0%	0%	63%	・コロナ禍のため、機会がない。	ご相談いただければ個別に対応可能です。ご希望があればお声がけください。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	75%	13%	0%	13%		ご相談いただければ個別に対応可能です。いつでもお声がけください。保護者向けの研修会もありますので、そのつどご案内させていただきます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%	0%		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%	0%	0%	0%		定期的なモニタリングや計画説明の時以外でも面談は可能です。いつでもお声がけください。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13%	0%	25%	63%	・コロナ禍のため、保護者会はできないと思う。	今後、ご希望が多くなるようであれば検討してまいります。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	100%	0%	0%	0%		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%		

	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	50%	0%	0%	50%		事業所評価の結果をホームページに掲載しております。今後、ご希望が多くなるようであればコンテンツの拡充も検討してまいります。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	88%	0%	0%	13%	・間違って手紙を受け取ったことがある。	お渡する前に職員間で再確認をする等、再発防止に努めます。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	88%	0%	0%	13%		玄関に各種マニュアルのファイルを置いております。わかりづらいときは、いつでもお声がけください。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	88%	0%	0%	13%		月ごとに内容を変え、毎月実施しております。次回の日にちと内容は玄関に掲示いたしますのでご確認ください。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	88%	13%	0%	0%	・「今日はたけのこ？」と聞いてきて、毎回楽しみにしている。	安心してご利用いただけるよう、お子様に合わせた工夫もさらに行ってまいります。
	23	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%	・要望等にいつも応じてもらえ、とても助かっている。先生の支援には感謝している。	できるだけご要望に応えられるよう、これからも保護者の皆様とのコミュニケーションを大切にまいります。今後ともよろしく願いいたします。

令和3年度

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

児童発達支援事業所たけのこ川島

回収率 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	88%	13%	0%	・コロナ禍のため、密にならないように環境設定している。
	2	職員の配置数は適切であるか	75%	25%	0%	・利用児の特性を考慮し、十分安全を確保するための職員配置をしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	38%	63%	0%	・構造上難しい部分もあるが、手を繋いだり注意を促したりと、スロープや手すりのない所では事故防止に努めている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%	・話し合いにできるだけ多くの職員が参加できるよう、日程を調整している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	・現状や評価を参考にして職員間で話し合いを行い、改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	88%	0%	13%	・玄関に掲示している。 ・ホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	50%	13%	38%	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	・事業所内外の研修に参加している。 ・定期的に研修を行っている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	・利用児や保護者と話し合い、職員の意見も聞いて作成している。 ・子ども自身の話も聞いて、ニーズを確認している。

適切な支援の提供

10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	75%	25%	0%	
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	75%	25%	0%	・職員間で話し合いをしている。
12	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	100%	0%	0%	・職員間でアイデアを出し合ったり、担当をローテーションにしたりと工夫している。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	88%	13%	0%	・長期休暇用の課題を設定し、事前準備をしている。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	・個別と小集団での活動を組みこんで、計画の作成をしている。
15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	88%	13%	0%	・朝礼で行っている。朝礼に参加できなかった職員は、朝礼ノートを確認している。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%	・気づいた点は支援終了後、振り返りの機会を持って情報共有している。 ・支援終了後、情報共有している。
17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	・児童発達支援管理責任者がチェックし、話し合いも行っている。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	・定期的なモニタリングだけでなく、目標達成時にも見直しを行っている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	50%	38%	13%	・コロナ禍のため、地域活動や交流には制限がある。 ・基本的な日常活動動作や創作活動など、複数組み合わせで行っている。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	・基本的に児童発達支援管理責任者が参加している。
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	75%	25%	0%	

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0%	50%	50%	・該当児なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	50%	25%	25%	・情報共有できているケースでは互いに連携を図っている。 ・問い合わせがあれば、情報共有したい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	50%	38%	13%	・該当児なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	50%	25%	25%	・子ども部会などを通じ、研修会に参加する機会を得ている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	38%	63%	・コロナ禍のため、機会がない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	63%	25%	13%	・コロナ禍のため参加は減ってきているが、代表や児童発達支援管理責任者が参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	・送迎時に活動内容などを伝えている。また、連絡帳に活動の様子の写真を貼るなどし、状況を共有している。
	29	保護者の適応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	13%	50%	38%	・ペアトレは行っていないが、相談があったときに事業所で成功した支援方法などを伝えている。
保護者への説	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	・契約時にわかりやすく伝えている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	・事業所での支援方法を伝えるなど、助言を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	13%	25%	63%	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	・ご意見箱を設置している。 ・苦情があればすぐに児童発達支援管理責任者に報告し、対応している。 その後の情報共有も行っている。

明責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	38%	50%	13%	<ul style="list-style-type: none"> ・会報はないが、活動の様子は連絡帳に写真を貼るなどして個別に報告している。 ・行事予定を記載したカレンダーを渡している。
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・日報や連絡帳も、訪問者に見えないよう工夫している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・絵カードやスケジュール表など、視覚的な工夫もしている。 ・口頭連絡だけでなく、必要に応じてメモを渡している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	25%	75%	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため実施していない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関にマニュアルを設置し、契約時に伝えてはいるが、見てもらえていないかわからない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・火災、水害、地震などを、月替わりで行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	88%	13%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な研修を行っている。 ・虐待の報道などがあればそのつど話し合いをしている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	75%	13%	13%	<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修に参加したり、2か月に1回事業所内研修を行っているため、身体拘束の要件については職員に周知している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	38%	38%	25%	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の指示書はないので、保護者に依頼するようになりたい。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・危険事例があった場合はヒヤリハットに記入し、ミーティングにて情報共有をしている。

令和3年度

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

児童発達支援事業所たけのこ川島

回収率 100%

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	・コロナ禍のため、密にならないように環境設定している。
	2	職員の配置数は適切であるか	88%	13%	・利用児の特性を考慮し、十分安全を確保するための職員配置もしている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	75%	25%	・荷物の置き場所など、視覚的にわかりやすくしている。 ・手を繋いだり、注意を促したりと、スロープや手すりのない所では事故防止に努めている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	・人数や活動に応じて部屋を使い分けている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	・話し合いにできるだけ多くの職員が参加できるよう、日程を調整している。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	88%	13%	・現状や評価を参考にして職員間で話し合いを行い、改善に努めている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	75%	25%	・玄関に掲示し、保護者にも渡している。 ・ホームページで公開している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	38%	63%	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	・事業所内外の研修に参加している。 ・定期的に研修を行っている。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	・利用児や保護者と話し合い、職員の意見も聞いて作成している。 ・子ども自身の話も聞いて、ニーズを確認している。

適切な支援の提供	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	75%	25%	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	・アセスメントに加えて、ガイドラインも参照して支援計画をサービス管理責任者が立てている。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	・事前に支援計画を確認してから支援を行っている。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	88%	13%	・レクリエーションなどの活動はチームで話し合いをしている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	・担当者以外の職員も話し合いに参加し、工夫している。 ・支援者も固定化しないよう、ローテーションを組んでいる。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	・個別と小集団での活動を毎回取り入れている。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	・朝礼時に詳しく話し合い、確認している。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	100%	0%	・気づいた点など、情報を共有している。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	・日々の記録を児童発達支援管理責任者が確認し、朝礼で話し合っている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	・定期的なモニタリングだけでなく、目標達成時にも見直しを行っている。
関係機関や保	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	・児童発達支援管理責任者が参加している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	100%	0%	・保健師や家庭相談員との連携を行っている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	25%	75%	・該当児なし。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	25%	75%	・該当児なし。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	88%	13%	・互いに見学するなど、情報交換の機会を設けている。 ・送迎時に利用児の様子を伝えるなど、コミュニケーションをとって連携を図っている。

保護者との連携	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	63%	38%	・十分とは言えない。ケースによっては、学校や巡回相談との連携も図っている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	88%	13%	・コロナ禍のため参加は減ってきているが、子ども部会などを通じ、研修会に参加する機会を得ている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	13%	88%	・コロナ禍のため、参加できていない。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	88%	13%	・コロナ禍のため参加は減ってきているが、可能な限り代表や児童発達支援管理責任者が参加している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	・送迎時に活動内容などを伝えている。また、連絡帳に活動の様子の写真を貼るなどし、状況を共有している。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	38%	63%	・ペアトレは行っていないが、相談があったときに事業所で成功した支援方法などを伝えている。
保護者への説明責任等	32	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	・契約時にわかりやすく伝えている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%	0%	・わかりやすいように丁寧に説明している。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	・事業所での支援方法を伝えるなどしている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	25%	75%	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	・代表や児童発達支援管理責任者に報告し、迅速かつ適切に対応している。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	50%	50%	・会報はないが、活動の様子は連絡帳に写真を貼るなどして個別に報告している。 ・行事予定を記載したカレンダーを渡している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%	0%	・日報や連絡帳も、訪問者に見えないよう工夫している。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	・写真カードや指示カード、ジェスチャーなど、視覚的な工夫もしている。 ・口頭連絡だけでなく、必要に応じてメモを渡している。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	13%	88%	・コロナ禍のため実施していない。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100%	0%	・玄関にマニュアルを設置しているが、周知は不十分かもしれない。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	・毎月実施している。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%	0%	・見学の際や契約時に確認している。 ・事前に確認し、職員間で情報共有している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	38%	63%	・医師の指示書はないので、保護者に依頼するようになりたい。 ・保護者からの情報を基に対応している。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	88%	13%	・危険事例があった場合は、ヒヤリハットに記入し、ミーティングにて情報共有をしている。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	88%	13%	・定期的な研修を行っている。 ・虐待の報道などがあればそのつど話し合いをしている。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	75%	25%	・外部研修に参加したり、2か月に1回事業所内研修を行っているため、身体拘束の要件については職員に周知している。